

生活安全だより 2024年 6月号

自転車盗難が多発！！



《自転車盗難被害の発生状況》

- 令和5年中、千葉県内の自転車盗難の認知件数は、**9,439件**で、県内の全刑法犯認知件数の約25%を占めています。
- 自転車盗難の被害者の内、約65%が無施錠で被害に遭っているため、自転車利用者に対して施錠を働きかける必要があります。
- 茂原市内においても、本年3月中の街頭犯罪の認知件数19件の内、**11件**の自転車盗難が発生しています。

令和6年3月中の盗難（自転車盗）の発生状況

	発生日（届出日）	発生場所	施錠の状況
1	R3頃～R6.3	店舗駐輪場（腰当）	無施錠
2	R6.3.1	店舗駐輪場（千代田町）	無施錠
3	R6.3.1	戸建て住宅敷地内（緑町）	無施錠
4	R6.3.6	市営駐輪場（長尾）	施錠有り
5	R6.3.8	店舗駐輪場（木崎）	施錠有り
6	R6.3.9～3.10	集合住宅駐輪場（下永吉）	無施錠
7	R6.3.12	駅通路上（町保）	無施錠
8	R5.12.27～R6.2.10	店舗駐輪場（千代田町）	前後輪ダイヤル錠
9	R6.3.14～3.15	集合住宅駐輪場（道表）	無施錠
10	R6.3.27	店舗駐輪場（千代田町）	無施錠
11	R6.3.29～3.30	市営駐輪場（高師）	無施錠



大切な自転車が盗難に遭わないようにするには

- ☆ 家の敷地内でも油断せず、必ず施錠
- ☆ 短時間でも、自転車を離れる時は、必ず施錠
- ☆ 安全のために、ツーロック（2つ以上の施錠）

に努めてケロ。

《防犯ボランティアに参加しませんか？》

千葉県は、平成14年に戦後最多を記録して以降、減少傾向で推移してきましたが、この減少の大きな要因と考えられているのが、**自主防犯の力**です。安全で安心して暮らせる地域社会を実現するためには、地域住民による**防犯ボランティアの輪を広げる**ことが大事です。

防犯パトロールとは・・・

犯罪のない「安全で安心して暮らせるまちづくり」の実現を目指して、

- ◇ 犯罪を未然に防止するための活動
- ◇ 地域住民への声掛けや子どもの被害防止のための防犯指導
- ◇ 犯罪や事故が発生しやすい危険な場所の点検や警察等への通報
- ◇ 犯罪、事故、不審者（車）等を発見した際の警察等への通報
- ◇ 児童等の通学路のパトロール
- ◇ 迷子や傷病者等の要救護者を発見した際の警察等への通報と一時的な保護

等々の活動があります。

茂原市では、警察、防犯組合、自主防犯団体等の防犯関係団体との連携を図りながら、市民の防犯意識高揚のための啓発活動を推進しています。

自主防犯団体には、保険の加入や装備品の配布を行い、自主的な防犯活動ができる環境整備も行っています。防犯ボランティアに興味がある方や参加を希望される方は、下記の連絡先にお問い合わせください！！

《6月はシートベルトとチャイルドシート着用推進強化月間》

6月はシートベルトとチャイルドシート着用推進月間です。

昨年中、四輪乗車中の事故死者33人中、9人(27.3%)の方がシートベルト非着用でした。全席シートベルト着用とチャイルドシートを正しく着用して、大切なご家族を守りましょう！

また、6月は梅雨に入り、雨が多くなる時期になります。雨が降った日の道路の特徴を知って、交通事故に遭わない、起こさないように注意しましょう。

- ・路面が濡れて滑りやすい。
ブレーキをかけたときに、車が停止するまでの距離が長くなります。
- ・周囲が見えにくい。

周囲も薄暗く、車のガラスも曇ったり水滴が付着したり、夜間は濡れた路面にライトが反射するなど、視界が悪くなります。

〈連絡先〉

茂原市役所 市民部 生活課

TEL 0475-20-1505 (月～金 8:30～17:15)